

小学生名寄自然体験交流事業現地交流報告及び 学習成果発表会の実施について

本事業は、小学5・6年生を交流自治体である北海道名寄市に派遣し、厳しい寒さと豊かな自然の中で、名寄の子どもたちとの交流等を通じて、児童の探求心や豊かな人間性を育むことを目的としている。

現地での体験や交流について、以下のとおり報告する。

1 派遣期間中の行程

12月26日(金)	○なよろ市立天文台「きたすばる」見学 ○実験タイム
27日(土)	○名寄市北国博物館見学 ○名寄市児童との交流(スノーシュートレッキング・雪遊び) ○カーリング体験 ○なよろ市立天文台「きたすばる」見学・プラネタリウム鑑賞
28日(日)	○道の駅「もち米の里☆なよろ」立ち寄り ○旭山動物園見学

2 体験・交流の成果

なよろ市立天文台「きたすばる」では、天候不良により天体観測は実施できなかったが、プラネタリウムでの星空鑑賞や公開天文台として日本で2番目の大きさを誇るピリカ望遠鏡のしくみの説明を受けた。児童からも積極的な質問が寄せられ、興味・関心をもって学ぶ姿勢が見られた。

名寄市北国博物館では、展示見学を通じて、北国の自然や人々の暮らしへの理解を深めることができた。また、名寄市児童とともに体験したスノーシュートレッキングでは雪国の大自然に触れながら野生動物の生態等を学ぶとともに、活発な交流を通じて、友情を育むことができた。

3 今後の予定

(1) 学習成果発表会

日時：令和8年2月7日(土) 午後2時30分～4時30分

場所：セシオン杉並

内容：本事業を通じて学んだこと、感じたことなどを作品にまとめ、発表を行う。

(2) 派遣児童の作品展示

日時：令和8年2月24日(火) 午前9時～2月27日(金) 午後3時

場所：杉並区役所(中棟2階 区民ギャラリー)

(3) 報告書作成

小学生名寄自然体験交流事業の成果は、年度内に報告書として作成する。